

ふかがわの風

令和7年6月号

どんな人と一緒に働きたいですか？

校長 福満 健二

先日は、深川合同運動会へのご参加誠にありがとうございました。4・5月とたくさんの行事を無事終えることができ、年度当初の慌ただしさも一段落つく6月になりました。

上記の質問、みなさんでしたら何と答えるでしょうか？

ある統計によると第1位は「コミュニケーション能力が高い人」、第2位は「協調性のある人」、第3位は「責任感のある人」、以下、積極性、礼儀正しさ、身だしなみ、仕事の能力、問題解決能力…と続きます。

この統計は、将来自他共に充実した社会生活を営むため主体的に目の前の課題をとらえ協力しながら解決していくための力量と言えるかもしれません。

学校で、あるいは義務教育で育てたい子どもの究極の姿は上記のような人を育てることにあると考えています。



コミュニケーションや協調性、責任感などと言われると一見「人間性」や「人柄・性格」の問題のように聞こえますが、相手をより深く理解したり、互いの利益になる結論を導いたりするためには、幅広い知識や技能（読み書き算+パソコン）も必要です。

主体的に生きる人間の育成のため必要だととらえられているのが、今学校で行われている「個別最適化した学習」「協働的な学習」の両立と実現です。個別最適化とは、個々の興味関心や能力に応じた主体的な学習をさせることであり、協働的な学習とは文字通り仲間との交流を踏まえ自他の学習内容を深めていく学習です。両立の難しい2つの内容ですが、それを可能にするのがタブレット端末等のICT機器なのです。

個別最適化の学習では、個々のレベルに応じたドリル的な学習はもちろんのこと、ネットや生成AIの活用なども含まれます。協働的な学習では、一枚の写真資料や図・グラフなどから気付いたことを討論したり、互いの意見をパソコン上の一つの画面に書き入れお互いの思考の様子を把握したりする等の学習があります。

このような時代の要請から、お子さん方がタブレットを使用するようになったわけです。

ネットモラルや健康を害しない機器の使い方など、付随して指導しなければならない事はたくさんありますが、将来（今の学校生活も含みます）一緒に充実した生活が送れるお互いどうしになるための一助としてのICT機器の望ましい使い方を考えていきましょう。

深川小学校・深川地区コミ協 合同運動会

今年も地区コミュニティ協議会との合同運動会を実施しました。当日の天候が心配されましたが、未就学児のかけっこや全校区民によるおはら節など、大変盛り上がりました。

子どもたちも地域の皆さんや保護者の皆さんに見守られ、最高のパフォーマンスを見せてくれました。たくさんの笑顔が見られた合同運動会となりました。ご協力ありがとうございました。



高齢者の方々との交流

曾於市社会福祉協議会の方をお招きして、3～6年生が、「オレンジキッズプロジェクト in 深川小学校」を開催しました。高齢の家族や地域の方が困っていたら、どんな接し方をするのかを考えました。その後、市内の高齢者の方々との交流（さいころトーク）を深めました。



【7月 行事予定】

- 4日（金）学級PTA さんぺい号
- 11日（金）小・中連絡会（4時間授業）
- 12日（土）土曜授業
- 14日（月）県民の日
PTA朝のあいさつ指導
- 18日（金）終業式
- 19日（土）PTA親子レクリエーション
- 21日（月）海の日[祝日]
- 21日（月）～8月31日（日）
水難事故防止運動強調期間
- 22日（火）～25日（金）
教育相談週間（保護者対象）
- 27日（日）曾於市カヌー大会
- ※ 今年度のPTA親子レクリエーションにつきましては、後日、詳しい日程・実施内容等、PTAからお知らせがあります。

※ ブログ「深川元気っ子」で子どもたちの頑張りが、楽しくたくましく成長している様子を配信しています。ぜひご覧ください！

